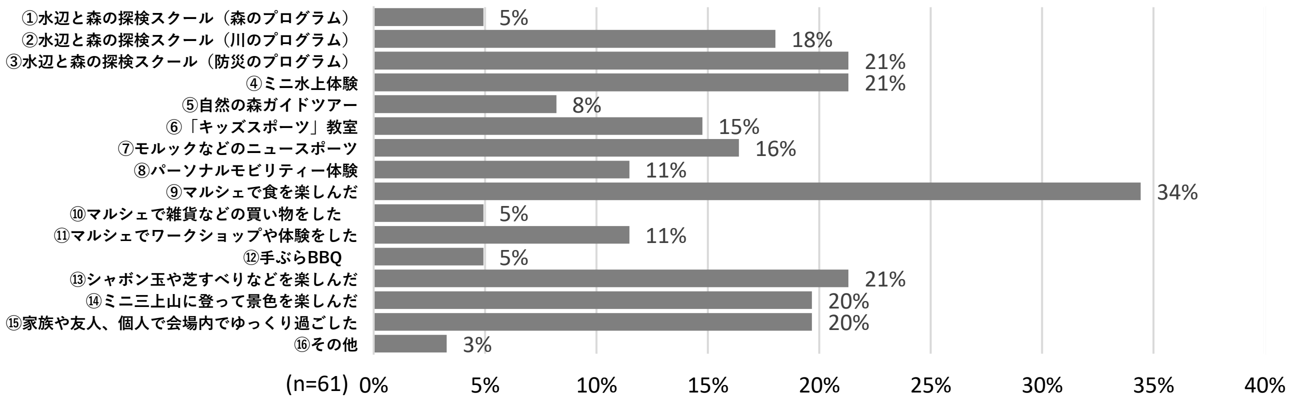
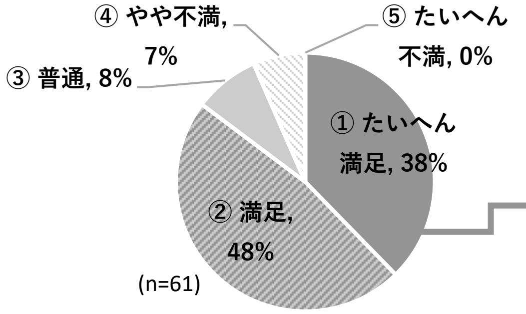
やすがわMIZBE基地2025　来場者アンケート

対象：「やすがわMIZBE基地2025」来場者／実施日：2025年9月21日（日）／方法：紙に記入またはGoogleフォームにて回答／票数：計61票

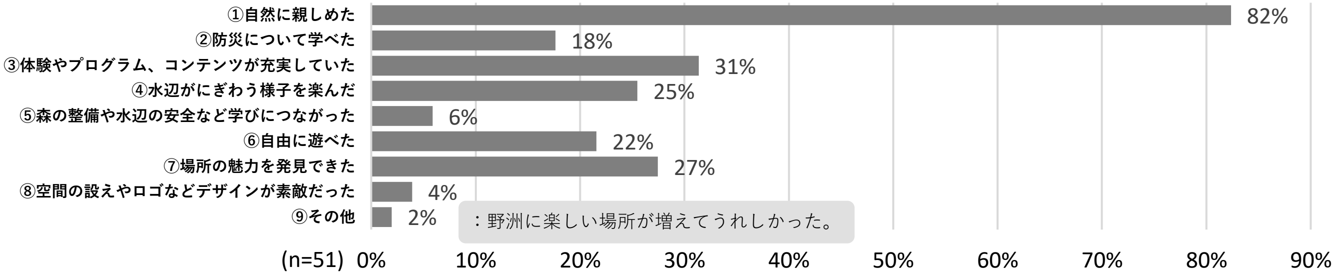
Q１．『やすがわMIZBE基地2025』で参加されたプログラムに○をつけて下さい。



Q２．今回、『やすがわMIZBE基地2025』に参加してみていかがでしたか。



Q３．①たいへん満足　②満足と答えた方にお聞きします。どんなことが満足度につながりましたか。



Q4．参加したことで、気づいたこと・感じたことがあれば教えてください。

■空間に関する意見

空間の魅力：野洲にずっと住んでいるのに知らない場所ですごくおもしろかった・自然が多く楽しめました・自然がすごく近くに感じた・野洲川から見る景色や空、風、本当に自然豊かだなと感じる事ができました。・たくさんの生物がいた

運営・企画：場所の活用をイメージできるつくりじゃなかったかな

インフラ・整備：川に行くまでの道が石が多くて歩きにくかった・トイレ、手洗いが遠い

■プログラムに関する意見

学び：災害時のごはんについて考えるようになった

こども：子供の遊び場があると嬉しいです・3才以下でもたのしめるイベントも企画してほしいです

自然：身近な自然でこんな体験ができていい経験になった・SUP初体験だったので楽しかったです・たくさんの生物の発見があり、たのしかった・風が強かったので（SUPが）難しかった・SUPが楽しかった・意外と立てました（サップ参加）

■アクセスに関する意見

案内全般：アクセスがわかりづらかった・場所が分かりづらかった（3）

車：駐車場に入るための案内がわかりにくかった・車の入口がわかりにくかった

徒歩：（歩いても）アクセスしやすいと嬉しいと思った

■野洲川MIZBEステーションに関する意見

長く活気あふれる場所になってほしい・川遊びにまたきたいです・周辺市町村に無い、新しい場所にしてほしいです

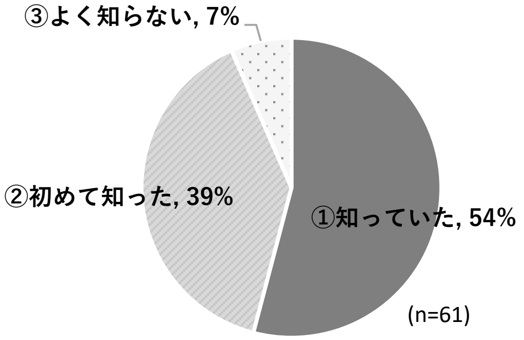
防災メシのブース（高床式）など、災害時のくらし方ノウハウを身につけられたらいいなと思う

■ご意見・ご感想など

自然とのんびりのびのびしている雰囲気が良い・野洲市でこどもたちが楽しんでいる姿をみれてたのしかった・スタッフが親切（2）・貴重な体験・楽しかったというご感想（7）・応援の言葉（1）

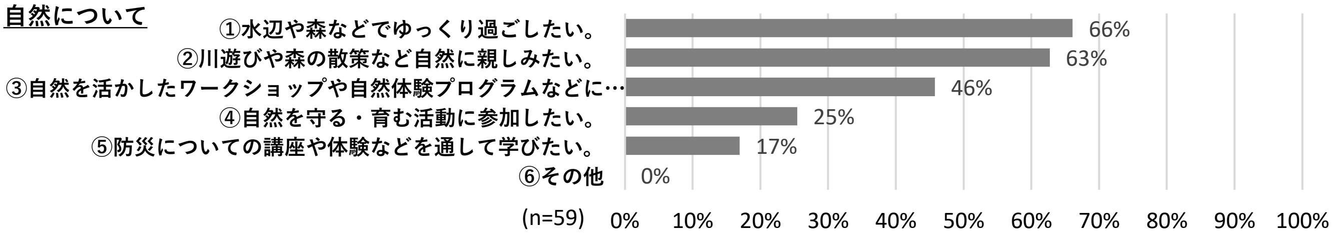
やすがわMIZBE基地2025　来場者アンケート

Q５．「野洲川MIZBEステーション」について、知っていましたか。

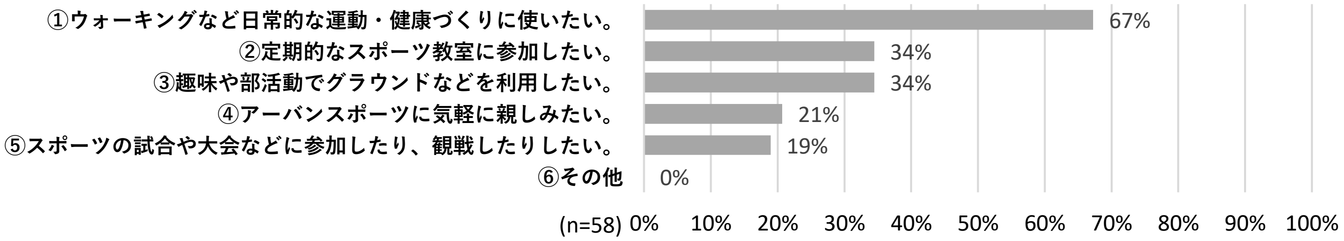


Q6. あなたは「野洲川MIZBEステーション」をどんなふうに利用したいですか。

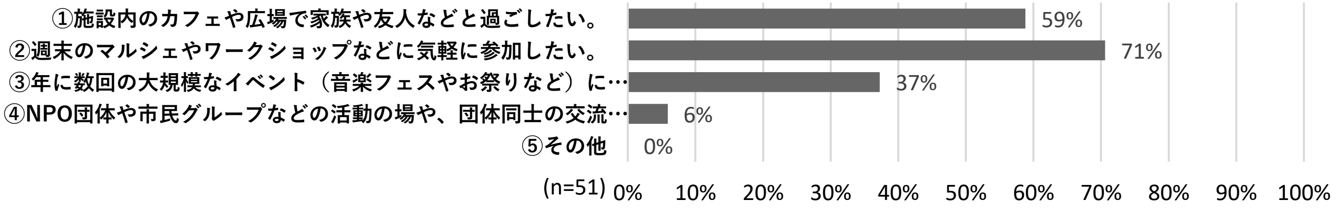
（1）自然について



（2）スポーツについて



（3）にぎわいについて

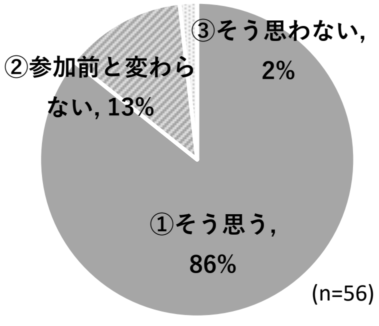


（4）その他、あればいいなと思うサービスやプログラム

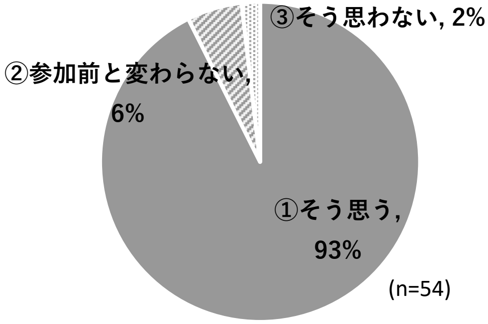
■プログラムやサービスに関する意見
　カヌーなど・サップまたしたい・子どもと一緒に参加できること
■整備に関する意見
　動物ふれあい・温泉・スケボー施設を作ってほしい・子どもが楽しめる遊具など

Q７．「やすがわMIZBE基地2025」に参加して、あなたの野洲川に対するイメージはどう変わりましたか。

（1）イメージがよくなった

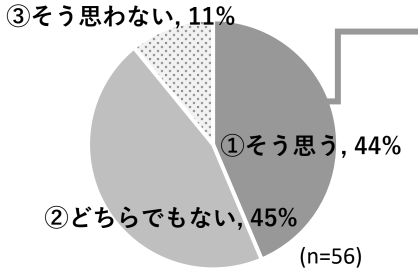


（2）野洲の新たな魅力になる

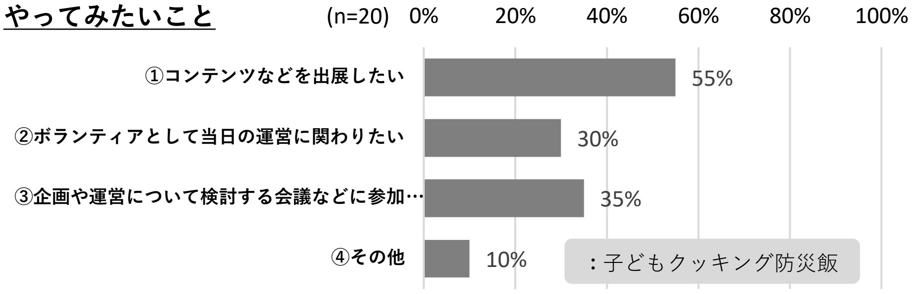


やすがわMIZBE基地2025　来場者アンケート

Q８．『やすがわMIZBE基地2025』に参加したことで「野洲川MIZBEステーション」をつかって自分もなにかやってみたいと思いましたか。どんなことをしてみたいですか。

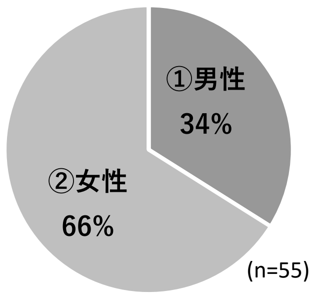


やってみたいこと

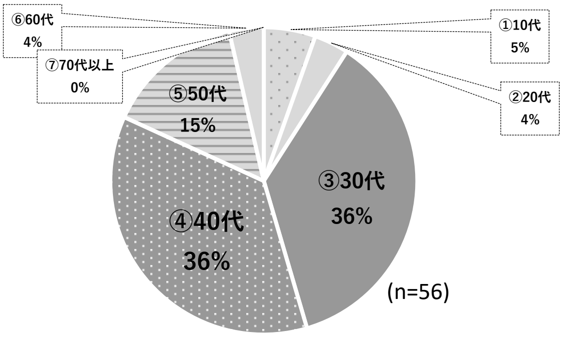


回答者の属性等

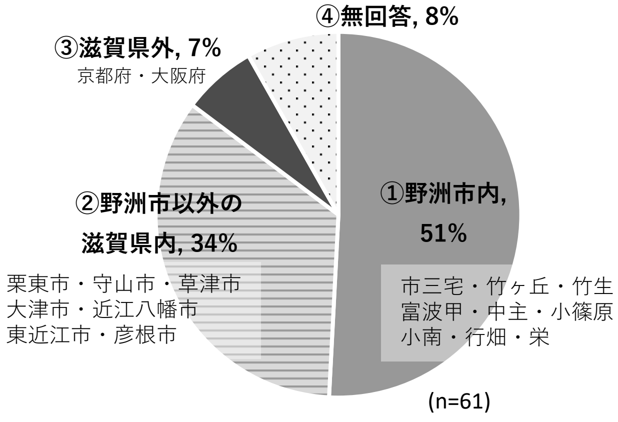
性別



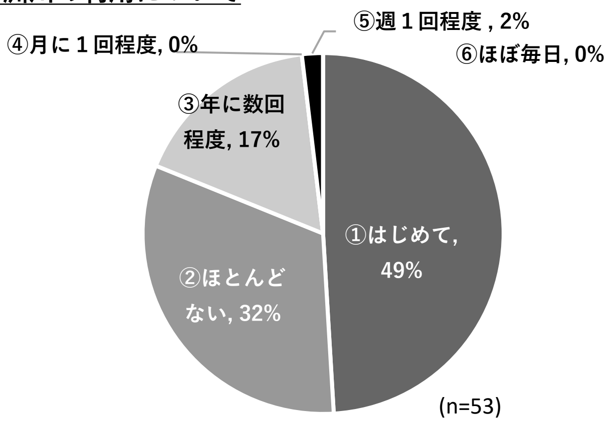
年齢層



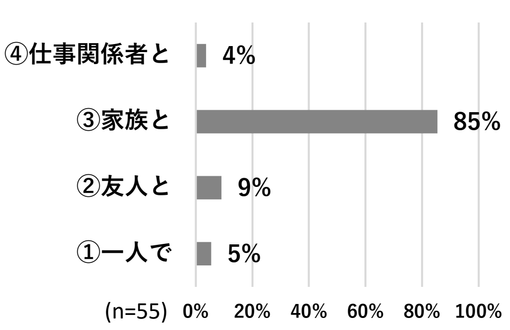
お住まいの地域



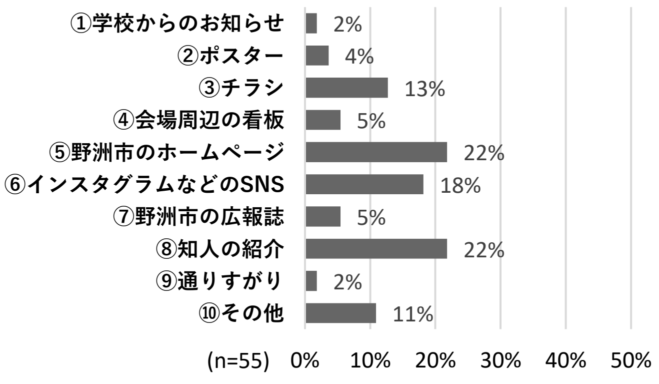
野洲川の利用について



同行者



参加されたきっかけ



やすがわMIZBE基地2025　「水辺と森の探検スクール」参加者アンケート

対象：「水辺と森の探検スクール」参加者の親子／実施日：2025年9月21日（日）／方法：紙に記入／票数：保護者23票・こども25票

「水辺と森の探検スクール」概要

森のプログラム

森の中を探検したり、のこぎりを使って、
実際に竹を切る体験により、森の管理や森のことについて楽しく学ぶプログラム。
協力：やす緑のひろば

時間：10:00〜11:30
参加者数：13人

川のプログラム

琵琶湖河川レンジャーと一緒に、
ライフジャケットの着方や川に流されたときの安全な姿勢、水辺の生き物観察などを行い、
安全に楽しく川で遊ぶ方法を学ぶプログラム。
協力：琵琶湖河川レンジャー、河川財団

時間：13:30〜15:00
参加者数：20人

防災のプログラム

メスティンと固形燃料、乾燥野菜や乾燥パスタなどをつかってパスタをつくり、ラップをかけた軽いお皿で食べるという、災害時にもつくりやすいく食べやすいおいしい「防災飯」をつくる体験プログラム。

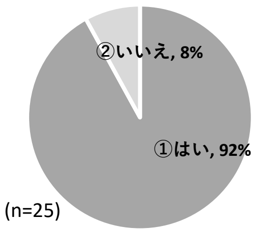
時間：11:30〜12:10／12:30〜13:10
参加者数：29人

Q1.「水辺と森の探検スクール」で一番面白かったことはなんでしたか？（自由記述）

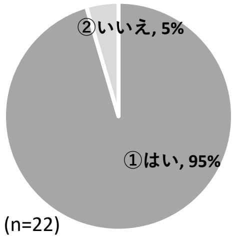
森	子ども	竹を切ること・竹をきるのがおもしろかった・たけきり 竹を切ったこと、新しい自然の森をみれてよかったです
	保護者	竹を切ること・竹でおもちゃを作ったこと（子どもは竹で音を鳴らしたのが楽しかったようです） 森は減りましたが、まだ自然が良く残っていることを感じられました・竹を切ったこと
川	子ども	さかなとり、およいだこと・さかなとり・さかなとりがこころにのこった・さかなをつかまえたこと 川ながれが楽しかった・かわながれ（2）・かわであそんでさかなをつかまえたのがたのしかったです。
	保護者	川遊びプログラム・子どもたちにきくと、自分で魚をつかまえることができたのがうれしかったと。みなさんのご指導と見守りのおかげで安全にあそばせて頂けてありがたかったです。・魚などの生き物のとり方を教えてもらったこと・生物採り・川流れ
防災	子ども	防災食（パスタ）作り（6）・防災食作りで、作るのがたのしかった。 ごはんをおいしく早くできることにおどろきました。
	保護者	防災食（パスタ）作り（8）・この場所で気持ちよく遊べた事が良かった 子供が水にぬれながら体を動かせたこと・水をいつもより子供と楽しめたこと・他にも、水上体験や自然の森ガイドツアーがよかった（2）

Q2.友達も誘ってまた参加してみたいですか？

子ども

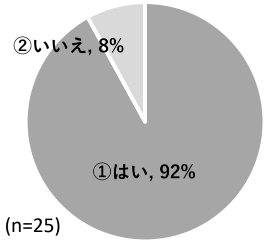


保護者

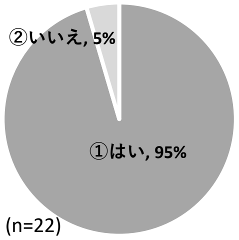


Q3.もっと自然あそびをやってみたいと思いましたか？

子ども

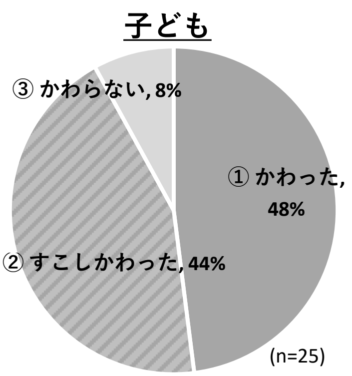


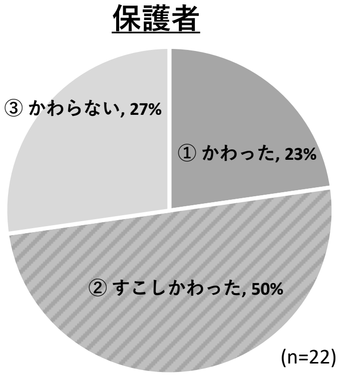
保護者



やすがわMIZBE基地2025　「水辺と森の探検スクール」参加者アンケート

Q４.参加したことで、野洲川の印象は変わりましたか？





Q５.どんな風に変わりましたか？

森	子ども	まだまだ整備がすすんでないけど、ステキな場所になったらと思った
	保護者	こんな所に良い自然があったこと・野洲川に来たことがなかったので、どんな所かわかりました
川	子ども	たのしいとこだと思いました・すこしでも川のことについてちょっとでもわかった・いきものがいることを知った。川の水が思っていたよりちょっとだけあったかかった。・たのしい・かわはこわいとおもってたけれど、かわはたのしいとおもいました・これからのイベントに期待できそう
	保護者	遊びがいっぱい、自然いっぱい・川遊びができる事を知りました・こんなにたくさん生物がいると思わなかった
防災	子ども	いっぱい遊べるとこがある・よいふうに整備されることがわかりました・また野洲川にいきたいと思った・もっと自然に触れたいと思った・しぜんもたくさんでよいと思います。
	保護者	私が幼い頃よりどんどん自然がなくなっていたけれど、このように自然とともに子どもたちが共生していく場所ができるのは嬉しいと思った・自然と共生できるところである・子どものころから身近でしたが、利用したり、楽しんだりすることがなかったので野洲川をより活用していきたいと思いました。・鳥などが多く、家族で楽しめる場所だと思った・身近に自然を感じられ、今後も「自然」を楽しんでいきたい

Q６.野洲川の水辺について気づいたこと・感じたことを自由に書いてください。

森	子ども	たのしかった（2）・すずめばちがいた・たけをきるのがたいへんだった・自然の森が少なくなったことはすごくさみしいけど、共にいい関係をつづけていってほしいと思いました
	保護者	自然ってやっぱりいいなと思いました・自然が多いんだなということに気づきました。今後も自然豊かな場所であって欲しいです。・森が切り開かれて悲しい気持ちになっていましたが、守って下さっている方がいて嬉しく思いました。竹を切ることの理由を知れて子どもも勉強になったと言っていました。竹切り体験をさせていただき、ありがとうございっました。森歩きの時間が短くもう少しゆっくり歩いてみたかったです。・自然が豊かなのでこれからも維持していけることを希望します。・いっぱい竹を切れて楽しかった。
川	子ども	へびがいた・魚ににげられた。黒赤むらさきの石をみつけた。 石の色いっぱい、きれいな石があった。むらさき色の石を見つけた、赤色の石をみつけた、平べったい石をみつけた、四角い石を見つけた、丸い石をみつけた、川の中で魚をみつけた・へびがかわでおよいでいたことです ・くさらへんにあみをおいたら５ひきくらいつれた。いしをさがすとき、きれいないしをさがすじかんもあってよかった。・アユがいたこと・たのしかったよ・かわのながれがおそかった
	保護者	時間が短く感じるくらい子供たらが楽しめていたので、もう少し時間が長くてもよかったと思う。スタッフさんの対応がすごくよかった。
防災	子ども	MIZBEステーションができるのが楽しみ。・自然がきれい・川の近くだからしぜんいふれあいながらあそんだりできる・ミニ三上山にまだのぼれることがわかってうれしかった。・たのしかった
	保護者	開発土地のこうなったらいいなと考えるのが好きで、野洲川だからことできるイベントがあるなと思いました。 ・水辺ステーションができることで市民の交流が活発になればいい・日常的にもっと活用したいなと感じ真ました。・今まであまり近づかなかったけど、整備されることで人も集まりやすく、自然や防災ということに向き合えるよい場になると思った。・もっと楽しい場所にしていきたいと思いました。・仮のイベントでしたが、場所を知ってもらうには防災色を出さず楽しむ内容だったのでよかったと思う。